



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月31日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社 上場取引所 東
コード番号 8046 URL <https://www.mrfj.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）羽生 成夫
問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員 経理部担当 （氏名）宮下 典久 TEL 03-3639-7649
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	9,506	15.1	573	49.9	699	40.3	488	50.3
2025年3月期第1四半期	8,262	△1.3	382	69.1	498	44.4	324	45.4

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 591百万円（135.8％） 2025年3月期第1四半期 250百万円（△18.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	136.42	—
2025年3月期第1四半期	90.78	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	43,142	31,051	72.0
2025年3月期	43,969	30,926	70.3

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 31,051百万円 2025年3月期 30,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	130.00	130.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	36,600	2.9	1,600	1.3	2,100	1.1	1,410	△8.1	393.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	4,000,000株	2025年3月期	4,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	421,019株	2025年3月期	421,019株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	3,578,981株	2025年3月期1Q	3,579,162株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注記事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、旺盛なインバウンド需要や雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続、金融資本市場の変動に加え、中東情勢及び米国の通商政策による影響が国内経済の下押しリスクとなっており、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する建設業界におきましては、公共投資や民間の設備投資に底堅さが見られるものの、鋼材価格の高止まりや労務費高騰による建設コストの上昇に加え、建設業従事者の高齢化、人材不足による労務需給の逼迫、時間外労働規制の影響に伴う工事の着工遅延や進捗遅れ等の影響が懸念されました。また、激甚化する自然災害やインフラ設備の老朽化による災害事故の急増など、環境変化への迅速な対応が急務となっております。

このような環境の下、当社グループは採算重視の営業活動及び拡販活動に加え、適正な価格改善に取り組むほか、連結子会社と連携して地域や現場に最適な高付加価値工法の提案と工事受注の強化を行い、顧客ニーズへの丁寧な対応による収益拡大に注力してまいりました。また、自然災害、インフラ設備の老朽化による突発事故に対しても、資材の緊急供給や復旧支援に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は95億6百万円（前年同四半期比12億43百万円増）、営業利益は5億73百万円（前年同四半期比1億91百万円増）、経常利益は6億99百万円（前年同四半期比2億円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億88百万円（前年同四半期比1億63百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は431億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億27百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産と電子記録債権をあわせた売上債権が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は120億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億52百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金と電子記録債務をあわせた仕入債務が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は310億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億25百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金とその他有価証券評価差額金がそれぞれ増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.6ポイント上昇した72.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界を取り巻く環境は、都市部の再開発事業などの民間設備投資プロジェクトや政府主導の防災・減災・国土強靱化計画、インフラ長寿命化計画等の下支えが期待され、底堅い建設需要の推移が見込まれます。一方で、技能労働者不足等による労務需給逼迫や原材料価格の高止まりの継続に加え、時間外労働規制の影響によって労働力不足が加速し、さらなる建設コスト上昇を招くことが懸念されており、採算面での厳しさが一層増すものと予想されます。

このような状況を踏まえ2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想につきましては変更していません。なお、今後の情報収集等により見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,092	5,238
受取手形、売掛金及び契約資産	10,086	9,448
電子記録債権	2,185	1,707
商品	405	394
建設資材	14,636	14,409
仕掛品	79	200
貯蔵品	61	67
その他	322	254
貸倒引当金	△16	△14
流動資産合計	32,854	31,706
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,198	4,198
その他（純額）	2,538	2,645
有形固定資産合計	6,737	6,844
無形固定資産	90	148
投資その他の資産		
その他（純額）	4,318	4,474
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	4,286	4,442
固定資産合計	11,115	11,436
資産合計	43,969	43,142
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,499	4,045
電子記録債務	4,349	3,749
短期借入金	500	500
未払法人税等	287	137
引当金	651	207
その他	1,938	2,530
流動負債合計	12,227	11,170
固定負債		
退職給付に係る負債	38	39
その他	777	880
固定負債合計	815	920
負債合計	13,043	12,090

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	22,097	22,120
自己株式	△1,010	△1,010
株主資本合計	29,918	29,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	671	781
退職給付に係る調整累計額	335	327
その他の包括利益累計額合計	1,007	1,109
純資産合計	30,926	31,051
負債純資産合計	43,969	43,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,262	9,506
売上原価	6,755	7,630
売上総利益	1,507	1,876
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	463	478
賞与引当金繰入額	134	141
退職給付費用	1	0
その他	524	681
販売費及び一般管理費合計	1,124	1,302
営業利益	382	573
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	3	3
受取地代家賃	94	97
売電収入	16	18
その他	19	20
営業外収益合計	134	143
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸費用	8	8
売電費用	6	6
その他	2	0
営業外費用合計	18	17
経常利益	498	699
特別利益		
固定資産売却益	10	2
特別利益合計	10	2
特別損失		
固定資産売却損	-	0
工場閉鎖損失	7	-
特別損失合計	7	0
税金等調整前四半期純利益	501	701
法人税、住民税及び事業税	33	118
法人税等調整額	143	94
法人税等合計	176	213
四半期純利益	324	488
親会社株主に帰属する四半期純利益	324	488

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	324	488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	110
退職給付に係る調整額	△10	△8
その他の包括利益合計	△74	102
四半期包括利益	250	591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250	591

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社及び連結子会社の事業は、建設基礎工事用鋼製重仮設資材等の販売、賃貸及び資材提供に附随する工事、加工、運送等であり、建設現場において使用する資材に関連して一体となって提供するものであります。その性質、市場の類似性を考慮すると単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	137 百万円	100 百万円